



職員人事交流

令和7年度 高岡市⇒南砺市 射水市⇒砺波市 氷見市⇒小矢部市

とやま呉西圏域6市では、お互いに職員を派遣し人事交流を行っています。派遣職員の近況を紹介します。

派遣先の担当業務と職場の雰囲気



【高岡市 ⇒ 南砺市（商工企業立地課）】職種：事務職

- ・起業・創業、事業承継、融資関連の助成、事業所の設備更新補助など多岐にわたる事業者支援業務に従事。現在は事業承継支援強化のため、商工会等の支援機関と連携し、アンケート調査実施の準備を進めている。
- ・役職に関わらず「○○さん」と呼び合う風通しの良い関係性が築かれている。課内のコミュニケーションも活発で報告・相談がしやすく、提案や相談事も十分に意見を聞いた上で議論が進み、自身の意見が尊重される環境である。



【南砺市 ⇒ 高岡市（商業雇用課）】職種：事務職

- ・産学官連携事業の事務局運営、商工団体への助成や経営発達支援計画等等の事務、商店街照明電気量補助交付に関する業務などを担当。
- ・職場は、課長との積極的な協議を通じてコミュニケーションが図られ、相談や報告がしやすい環境。また、朝ミーティングでは仕事内容を共有し、進歩に応じて協力しあえる体制が整っている。



【射水市 ⇒ 砧波市（農地林務課）】職種：事務職

- ・林治山事業および林道の林道施設の維持管理補修のほか、里山再生整備事業にすることや市民の山及び市有林等の管理に関する業務を担当。
- ・庁舎のグリーンカーテンづくりなど新しい取り組みや交流、業務を経験している。
- ・職員間の意思疎通が円滑で、業務に関する報告・連絡・相談が行いやすい職場環境である。加えて、繁忙時には担当の枠にとらわれず相互に支援し合う体制が定着しており、自然に協力が得られる風土がある。



【砧波市 ⇒ 射水市（環境課）】職種：事務職

- ・各種補助金業務、マイボトル推進事業、「ゼロカーボンシティいみず推進事業」における、事業者向けの制度設計などを担当
- ・職員同士の意見交換が活発で、風通しがよく相談しやすい環境。



【小矢部市 ⇒ 氷見市（商工観光課）】職種：事務職

- ・とやま呉西圏域の自治体や他県との広域観光連携に関する各種協議会での観光プロポーション活動や、氷見三昧事業やひみぶりフェアでの観光と食文化PR等の業務を担当。
- ・職員同士の風通しが良く、意見交換や相談がとてもしやすい環境。提案も多く、課員全員で事業に取り組む一体感のある職場。



【氷見市 ⇒ 小矢部市（農林課）】職種：事務職

- ・農地維持・6次産業化に関する補助金の交付事務と市内での農業体験事業を担当。農業協同組合、土地改良区、農林振興センターとの連携により有機農業や施設園芸の振興に係る業務を担当。
- ・職員同士の会話が多く、課内他部署問わずとても相談しやすい職場。担当業務の割り振りはあるものの、協力して業務に対応する風土があり、働きやすい。



他市で仕事をしてみて気づいたこと・感想（抜粋）

- ・電子回覧やDocuWorksの導入など電子化が進んでおり、業務の効率化を感じた。
- ・派遣元とは異なる、事務用品や公用車の一括管理体制に効率の良さを実感した。
- ・未経験分野や地域特性のある業務を通じ、知識や理解を深め新たな視点や知見を得ることができた。
- ・派遣先で多くの交流を持つことができた。
- ・地域が持つ強みや課題が、近隣市でも大きく異なることを改めて認識した。
- ・派遣元では携わることのできない業務に觸れ、大きな経験を得ることができた。